

平成22年南島原市成人式

平成生まれの新成人582人が、晴れの門出



1月4日、平成22年南島原市成人式がありエコレジヨホールで行われ、582人の新成人が、晴れの門出を迎えました。今回の新成人は、全員が「昭和を知らない」平成世代。新時代の到来を告げる式典となりました。

会場では、式典前から多くの新成人が集まっており、旧友との再会に歓喜の声を上げる様子や、写真を撮り合う様子が多く見られました。

式典では、国歌斉唱に続き、成人証書授与が行われ、代表して、南有馬町の石川裕子さんが成人証書を受け取りました。その後、市長から新成人に対し「両親への感謝とふるさと南島原を愛する気持ちを忘れず、自らの夢の実現に向けてがんばってください」とメッセージが送られました。



二十歳の誓いを力強く発表する石橋綾美さん(西有家町)

続いて新成人を代表して、加津佐町の高見智也さん、西有家町の石橋綾美さんが「二十歳の誓い」と題して意見を発表しました。二人は、緊張の面持ちながら、力強く発表を行いました。

旧友と走り回った子ども時代を語り合い、今の自分を報告し合う新成人たち。それは、彼らにとって、何より自分自身を見つめる良い機会となったのではないかと思います。

新成人が船出する現代社会は、「高波の大海原」。それでもそれは、「自由と責任」、そして「きらめきと可能性」に満ちた毎日でもあります。力強く、忍耐強く、そして何より夢を抱き、平成の大海原を漕ぎだしてください。



同じく高見智也さん(加津佐町)発表が終わり、手ごたえをかみしめています。

私たち「はたち」



新成人が生まれた1989年ってどんな年？

1月7日、昭和天皇が崩御され、皇太子明仁親王が即位。平成の時代が幕を開けました。

2月には、漫画家「手塚治虫」が死去し、リクルート事件が発覚。4月には消費税が施行されました。竹やぶで1億円が発見される「竹やぶ騒動」もこの年。任天堂からゲームボーイが発売され、現在のポータブルゲーム機のさきがけとなりました。テレビでは栄養ドリンクのCM「24時間戦えますか」のキャッチフレーズが話題に。音楽では、爆風スランプの「Runner」、小泉今日子の「学園天国」が大ヒット、世界では「ランバダ」ブームが起こりました。この年のベストセラーは村上春樹『ノルウェイの森』、盛田昭夫・石原慎太郎『「NO」と言える日本』などがありました。有名人では、タレントの南明奈、IMALUなどが、この年に誕生しています。

この年の12月29日の大納会で、株価が史上最高値を更新。以後転落に転じ、バブル景気は崩壊に向かいます。

